

誰しも一度は耳にしたことのある“あの名曲”が、
彼の比類なき音色で鮮やかに甦る。

3 TIARA KOTO TH ANNIVERSARY



ティアラ・クラシックス2024



脇岡洋平

の気ままにピアノコンサート

Program

リスト：ラ・カンパネラ

ショパン：ノクターン op.9-2

坂本龍一：戦場のメリークリスマス ほか

※曲目は都合により変更になる場合がございます。

2024年

11/9(土) 13:30開場
14:00開演

ティアラこうとう 小ホール

(東京メトロ半蔵門線・都営地下鉄新宿線「住吉駅」A4・A3出口徒歩4分)

料金

(全席指定・税込)

一般 4,000円 ティアラ友の会 3,600円

※当日各500円増 ※未就学児入場不可

チケットプレイガイド

一般発売

2024年 9月10日(火) 10:00より

■ティアラこうとうチケットサービス

Tel予約：03-5624-3333

(第一・第三月曜日を除く9:00~21:00)

ネット購入：<https://www.kcf.or.jp/yoyaku/ticket/>



主催：株式会社シンバ 共催：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 ティアラこうとう

Profile

5歳よりピアノを始め、東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て東京芸術大学音楽学部を卒業。2010年ベルリン“ハンス・アイスラー”音楽大学大学院コンツェルトイグザーメン 課程の卒業試験において最高点で卒業し、国家演奏家資格を取得。その後1年間ブダペストのリスト音楽院にて学ぶ。在学時より、かずさアカデミアピアノコンクール、日本音楽コンクール、浜松国際ピアノアカデミーコンクールなどの国内のコンクールをはじめ、カラブリア国際ピアノコンクール、ホルト国際ピアノコンクール、アルトゥール・シュナーベルピアノコンクール、フランツ・リスト 賞国際ピアノコンクールなどの数々の国際コンクールにて入賞を重ねる。2005年度より明治安田文化財団奨学生に2年間、2007年度文化庁海外研修生、また2008年度よりローム音楽財団研修生となる。これまでに藝大フィルハーモニア、ニューフィルハーモニー千葉、東京シティ・フィルハーモニー管弦楽団、ジョイフルオーケストラ高知、日本フィルハーモニー、ブランデンブルグ交響 楽団、ベルリンコンツェルトハウスオーケストラ等と共演。特にブランデンブルグ交響楽団と共演したシューマンのピアノ協奏曲はドイツ国内の音楽雑誌、新聞等で高い評価を得た。また2010年、2012、2015、2023年に東京文化会館小ホールにて開催したリサイタルでは 国内の音楽誌上にて高い評価を受ける。2009年より定期的にブダペストのリスト博物館の リサイタルシリーズに出演し、2013年春にはリストソサイエティーに招かれ、同博物館にて開催されたワーグナー=リスト音楽週間のオープニングセレモニーに出演。2017年には ドイツ、ハンガリーにてリサイタルに出演し好評を博す。室内楽では、鈴木良昭(クラリネット)、アンナ・マリア・バーマー(ソプラノ)、ティルク・アルトマン(クラリネット)、江口心一(チェロ)、佐田正秀(ヴァイオリン)、幣隆太郎(コントラバス)各氏等と共演を重ね、落語家春風亭愛橋師匠とのコラボレーションなど、幅広く活躍。現在ソロピアニストや室内楽奏者として日本各地及びヨーロッパで活動し、後進の育成やコンクールの審査にも携わっている。元東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校非常勤講師。現在日本大学芸術学部教授。